

二〇二五年十二月十八日（木）十六時

【勤行】「正信偈」真四句目下、念仏讃 洵五、和讃「三朝浄土の大師等」次第三首、回向

十六時三十分

【法話】

「信は力なり」

木村浩輔師（宮城県 寶林寺衆徒）

於・興西寺（名古屋市西区城西四・一五・二四）

／ 協力金・お一人三〇〇〇円以上



聞法者の報恩講とはどういうものでしょうか。

聞法とは、不断の「自分とのたたかい」と教えられる。

また「諸仏の声が聞こえてこなければ聞法会失格」と教えられる。

人生をごまかさず、自らをごまかさず、人の世を生きることをごまかさぬ、
聞法者になりたい。

自分が本当には何を願っているのかも分からない。

それを確かめる一つのチャンス。報恩講。

聞法者がやってくる。私に教えをいただくことができるか。

欲聞の徒よ、集い、ともに聞かんことを乞う。

（宮田素樹）

どなたさまもどうぞお参りください。お待ちしております。

◎お斎（近隣店舗で会費七〇〇〇円） ＊お越しいただける方は十二月十日までにメール等でご連絡ください。

主催・欲聞座

■ yokumonza@gmail.com

■ 090・9194・1795

■ <https://yokumonza.wixsite.com/home>

